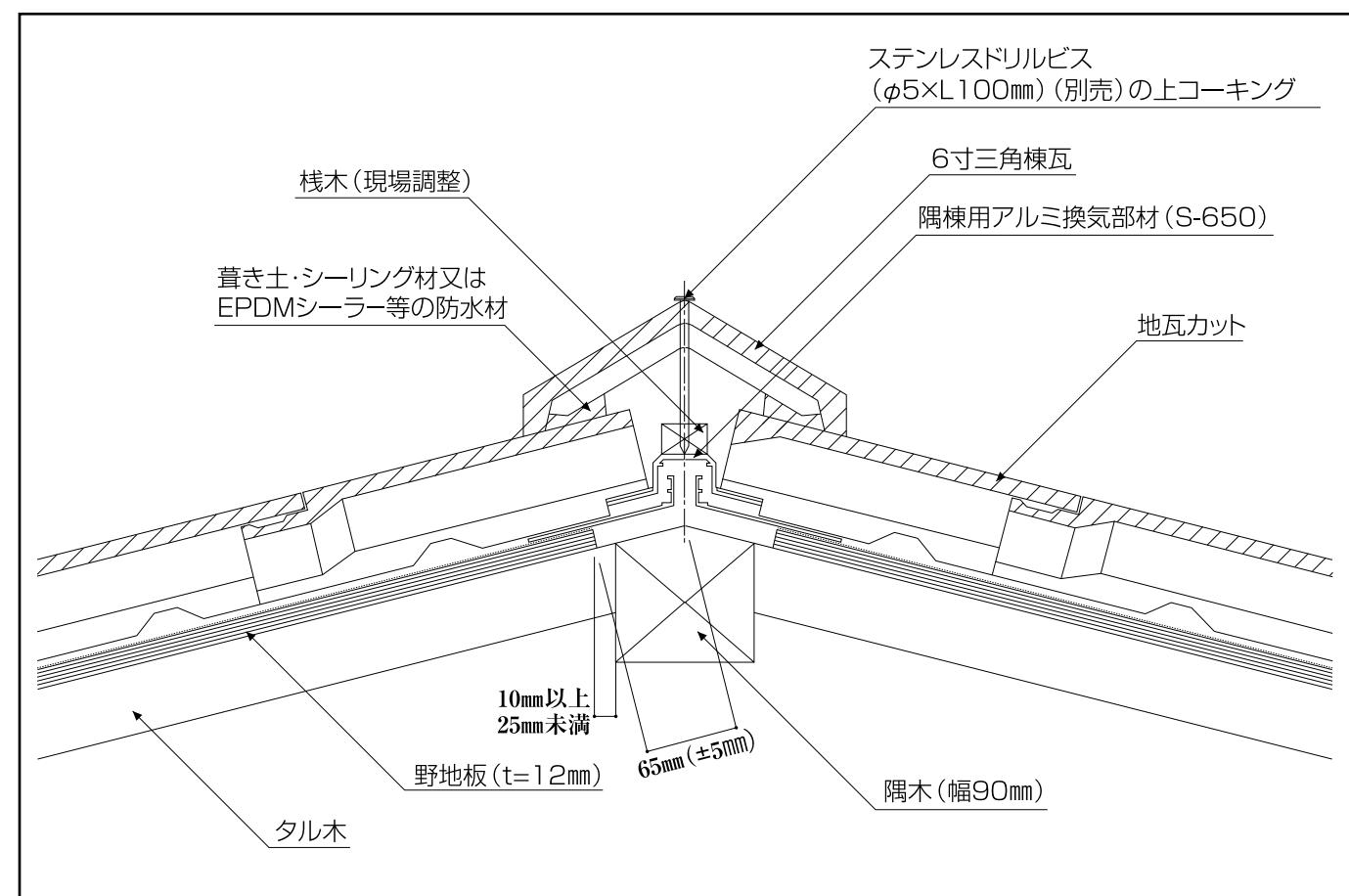
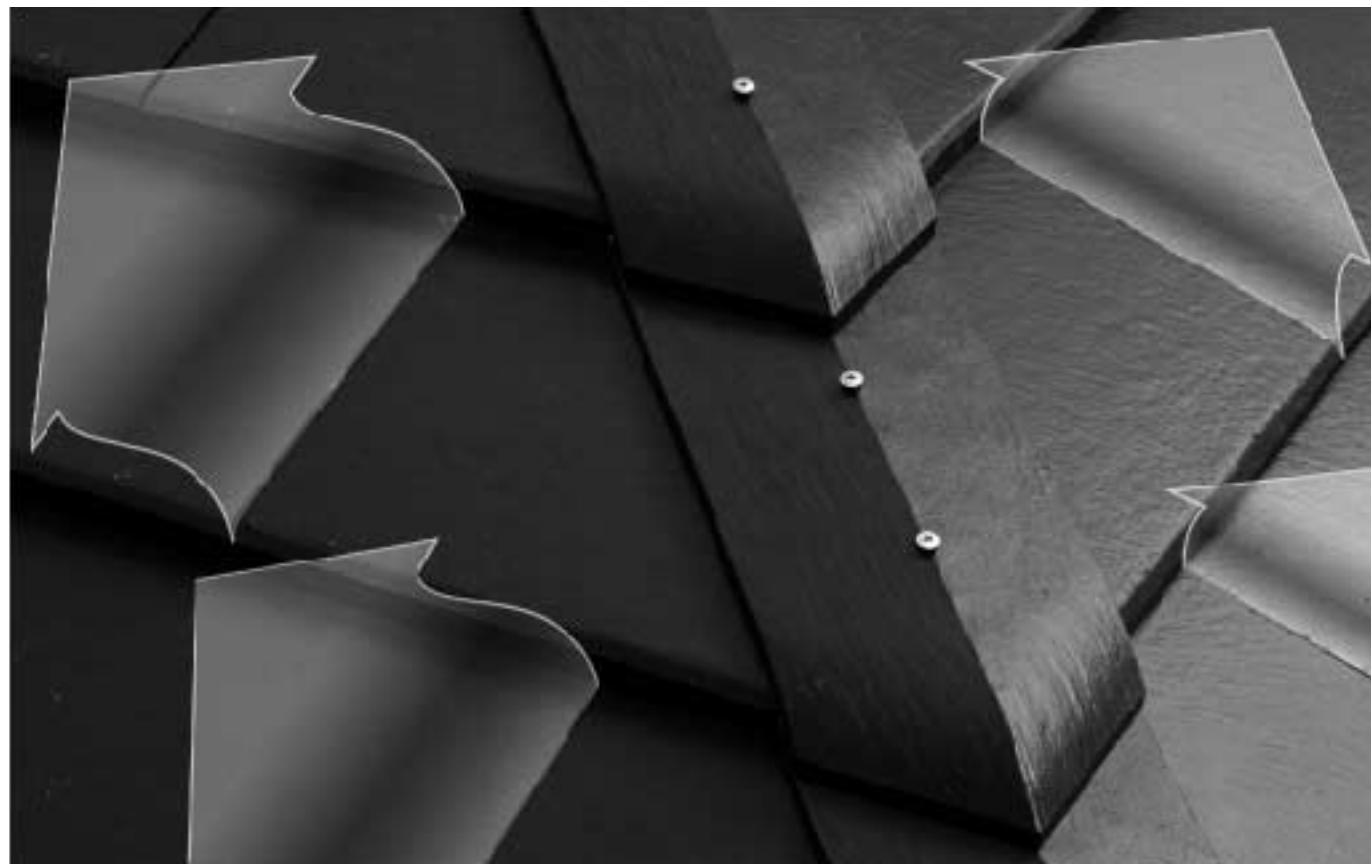


■ 参考納まり図

断面図



■ 換気イメージ



200306 太.1000①

同質換気棟瓦システム 棟涼【隅棟内部換気タイプ】取付説明書

■ 注意・確認事項

【棟涼】取付上の注意及び確認事項を次の表示で区分し説明しています。

注意

この表示の欄は「漏水または物的損害が発生する可能性が想定される事項」の内容です。

確認

この表示の欄は「製品性能を確保するための取付上の確認事項」の内容です。

注意

- 隅棟用アルミ換気部材の切断、分解加工は、漏水や強度低下の原因になりますので行わないで下さい。
- EPDMシーラー及びコーキング等の防水材の使用部分は、取付説明書に示していますので厳守して下さい。
- 野地板開口部の孔開け寸法は、幅方向は隅木幅寸法90mmの場合、隅棟芯からそれぞれ65mm±5mm、隅木幅寸法105mmの場合は70mm±5mmの位置を切断して下さい。また、長さ方向は500mmとし、隅棟用アルミ換気部材取付位置の両端部から75mmになるように切断して下さい。
- 棟涼の取付けに関しては付属の専用ビスを使用し、取付説明書記載の本数で取付けて下さい。

確認

- 野地板開口部の孔開け寸法は、幅方向は隅棟芯からそれぞれ65mm±5mm（隅木幅寸法90mmの場合、隅木幅寸法105mmの場合は70mm±5mm）の位置を切断して下さい。
- 隅棟用アルミ換気部材の開口部を葺き土等で埋めない様にして下さい。

■ 適用範囲

取付位置	標準屋根勾配	隅木幅寸法
隅棟部分	4/10~6/10	105mm以下

※粘土瓦、陶器瓦、プレスセメント瓦等の厚物屋根材には使用できますが、化粧スレート等の薄物屋根材には使用できません。

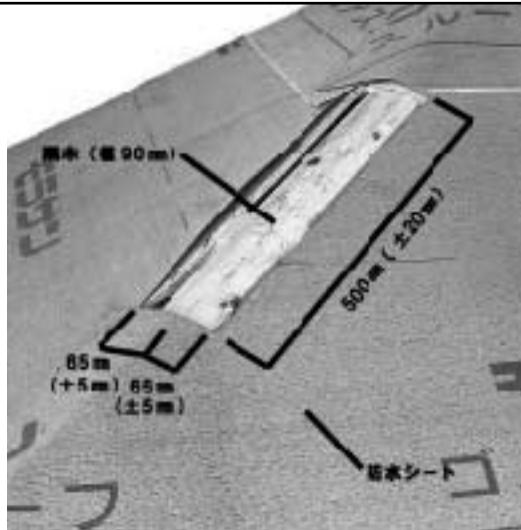
※隅棟瓦の仕上げ材として、三角棟・丸棟・差し棟瓦には使用できますが、合せ隅瓦には使用できません。

■ 部材一覧

商品名	部材名	セット部材名	入数
棟涼 隅棟内部換気 タイプ(S-650)	隅棟用 アルミ換気部材	本体 (L650mm) 本体固定用ステンレスビス (φ4×L25mm) 桟木固定用ステンレスドリルビス (φ4×L50mmテープシール付) [必要時使用]	1本 10本 2本

■ 取付手順

1. 野地板開口部の開け方・防水シートの貼り方



①隅棟用アルミ換気部材取付位置の野地板に換気用開口孔を開けて下さい。開口寸法は、幅方向は、隅木幅寸法90mmの場合、隅棟芯からそれぞれ60mmの位置を切断して下さい。(隅木幅105mmの場合、隅棟芯からそれぞれ75mmの位置を切断して下さい。)

注意 確認

※幅方向の孔開け寸法は、隅木幅90mmの場合、隅棟芯からそれぞれ65mmを基準とし、±5mmの範囲に納まるようにして下さい。(隅木幅105mmの場合は70mmを基準とし、±5mmの範囲に納まる様にして下さい。)

※隅木と野地板の開口幅が10mm以上25mm未満であることを確認して下さい。

※長さ方向の孔開け寸法は、隅棟用アルミ換気部材両端部から75mmまでを基準とし、±20mmの範囲に納まる様に切断して下さい。

②防水シートは開口部まで切れ目なく貼付けて下さい。

2. 隅棟用アルミ換気部材の取付け

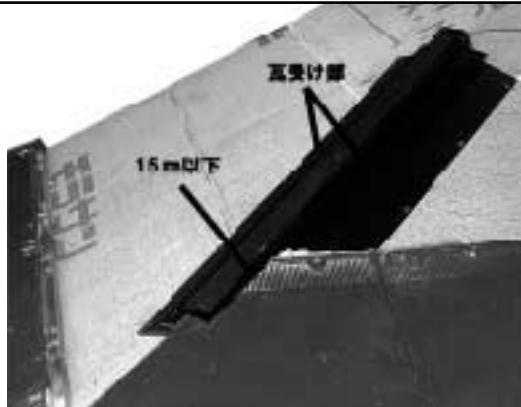


③隅棟用アルミ換気部材を所定の位置にセットし、ステンレスビス(φ4×L25mm)にて固定します。この際、隅棟芯と隅棟用アルミ換気部材の中心を合せ、隅棟用アルミ換気部材裏面シーラーと野地板の隙間が無くなる様にきっちり押えて固定して下さい。

注意

※付属ビスの固定本数は10本で固定して下さい。

3. 周辺屋根材の取付け



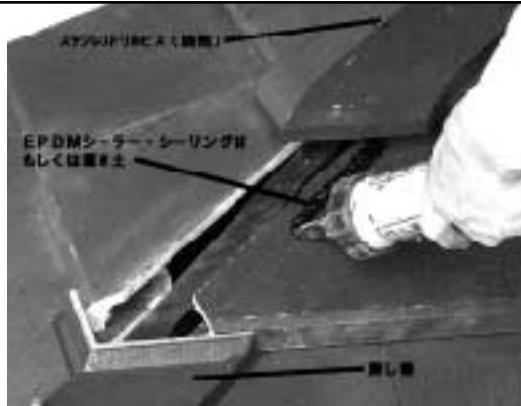
④隅棟用アルミ換気部材の頭部(幅45mm)側面に沿って地瓦が納まる様に、地瓦を斜めに切断し、両サイドの瓦受け部(幅30mm)に、葺き土やスペーサーを用いて地瓦の端部を受け、設置します。

注意

※隅棟用アルミ換気部材の頭部側面と地瓦の隙間が大きすぎると、漏水の可能性と棟瓦の納まりが悪くなりますので、最大15mm以下として下さい。

※対漏水性を高める為に、隅棟用アルミ換気部材上端部を、葺き土等で防水処理して下さい。

4. 隅棟部棟瓦の取付け（差し棟仕様の場合）



⑤地瓦と差し棟瓦との隙間をシーリング材やEPDMシーラー、又は葺き土等でシールし、差し棟瓦をステンレスドリルビス【φ5×L100mmテープシール付(別売)】にて隅棟用アルミ換気部材の頭部に固定して下さい。

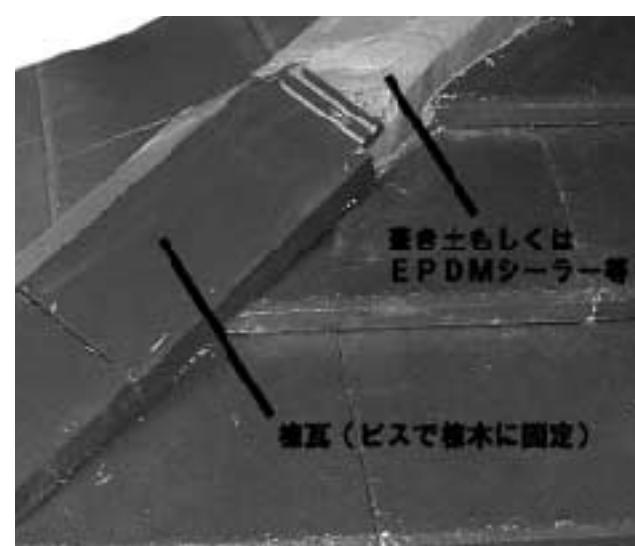
注意

※ビス頭部分は防水処理を行って下さい。

確認

※葺き土等で隅棟用アルミ換気部材の開口部を埋めないようにして下さい。

5. 隅棟部棟瓦の取付け（棟瓦仕様の場合）



⑥周辺屋根材の取付けの前に、棟木(芯木)を棟金具等を用いて、隅棟用アルミ換気部材の上面をまたいで取付けて下さい。隅棟用アルミ換気部材の高さは35mm(長さ650mm)であり、高さ40mm以上の棟金具であれば取付けは可能です。

⑦地瓦と棟瓦との隙間を葺き土やEPDMシーラー等でシールし、棟瓦をビスにて棟木に固定して下さい。

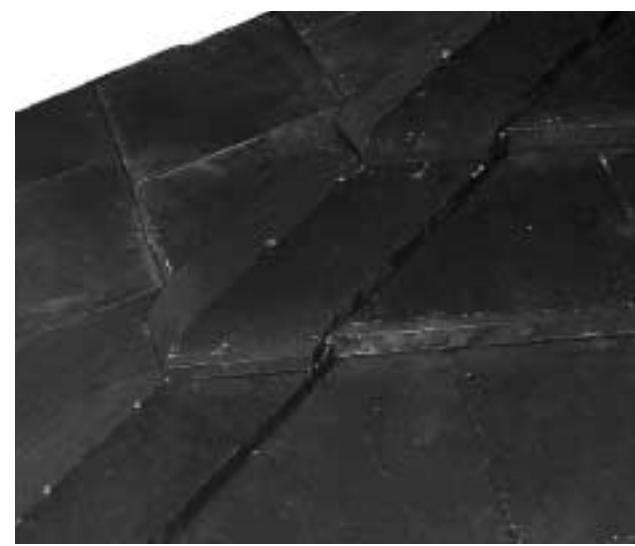
注意

※ビス頭部分は防水処理を行って下さい。

※棟金具高さが40mm未満使用の場合は、隅棟用アルミ換気部材上を棟木を通せませんので、その場合の隅棟用アルミ換気部材部分の棟瓦の固定は、ステンレスドリルビス【φ5×L100mmテープシール付(別売)】で直接隅棟用アルミ換気部材頭部に固定して下さい。

※直接ビスを打ち込む際にビスの長さが足りない場合、桟木を棟木固定用ステンレスドリルビス(φ4×L50mmテープシール付)にて隅棟用アルミ換気部材に固定し、高さを調整した後に棟瓦を施工して下さい。

6. 完成



⑧隅棟用アルミ換気部材の周辺部の瓦を施工して下さい。